

表3 人格形成上の発達課題と社会参加活動

「青年期（高校生）」

発達課題	学習課題	学習課題の達成方策		
		家庭	学校	社会
自己の確立の形	健康の重要性を理解し、仲間との友情、練習に耐えていく心たくましい体力と気力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> 各種運動の継続奨励と日常化 心身の健康増進と節度と調和のある生活の確立 	<ul style="list-style-type: none"> 運動部活動への参加奨励 各種スポーツ技術の習得 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツリーダーの養成と役割参加機会の設定 運動広場、体育、スポーツ施設の活用奨励
	それぞれの生活空間の中で、主体的な実践活動を通して自己の確立を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 親や先輩の生き方や考え方から学ぶ 人生の価値あるものへの挑戦 知的関心に基づく趣味、教養活動 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒会、H R活動の活発化 物事への積極的な取り組みと強い意志力の養成 自己と他人との協働関係の学習 	<ul style="list-style-type: none"> 自主的な学習、奉仕グループ、サークルの育成 各種公共施設活用による集団活動の推進 「高校生のつどい」などの企画運営
	勤労の意義を考え、生産の喜びを体得することによって勤労観を確立する。	<ul style="list-style-type: none"> 家事（家業）の手伝いの日常化 親の勤労観、職業観 	<ul style="list-style-type: none"> 校外周辺の環境美化活動 勤労体験学習 技術革新の知識や技術の学習などにより職業観の確立 勤労の尊さの理解と真の幸福を目指す充実した生き方の追求 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の環境美化と緑化活動 各種企業の職場見学と一日体験学習（特に地場産業）
	地域社会の生活文化や生活技術を身につけるとともに、郷土の自然や文化を理解し、その継承、発展の担い手となるようになる。	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の衣食住の生活文化を親から学ぶ 郷土の自然や伝統文化の継承 わが家のルーツを探る 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会の一員として自覚させる郷土史の学習 郷土の巡検学習などにより「明日の郷土」を創造する学習 	<ul style="list-style-type: none"> 郷土史学習講座への参加奨励（例、古老が語るふるさと講座） ふるさと文化財保存や埋蔵文化財発掘調査などへの参加奨励
	集団活動に積極的に参加し、自らの内面的な世界を深化させ、生きることの意味を理解し、社会に奉仕する態度や役割を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> 各種青少年団体への集団活動参加に対して、積極的な援助と協力 	<ul style="list-style-type: none"> 自己の属する集団の意義の理解と集団生活向上の学習 生徒会、H R、部活動などの委員の役割や体験学習 	<ul style="list-style-type: none"> 社会参加活動の形態と実践方法の体験学習の企画と運営 団体活動と奉仕活動の意義を理解する実践活動の推進
	地域社会の構成員として地域づくりに参加し、市民性を身につけ、地域の向上発展に努められるようになる。	<ul style="list-style-type: none"> 家族の代表として、近隣、地域の清掃活動や行事に参加 家族でコミュニティ形成 	<ul style="list-style-type: none"> 公共の福祉と社会連帯の自覚をもって、理想社会の実現を目指す思考学習 	<ul style="list-style-type: none"> 地域づくり学習と実践活動への参加奨励（ふるさと再発見）
	人々に対する敬愛心やいたわりの心、福祉の心を養う。	<ul style="list-style-type: none"> 祖父母や弟妹をいたわり愛する心の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 生きることへの喜びと温い人間愛精神の形成 生徒会、J R C活動の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> 障害者と健常者との交流学習の推進 青少年ボランティアグループ、サークルの育成と活動の推進 世代間交流事業の推進